

【22_026/技術系メルマガ】続々・『目線』を決めること ~ただしさを求めない~

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

連日、『目線』の事について考え続けていたら、だんだん僕の中で 目線 という単語が
ゲシュタルト崩壊起こし始めて頭がパーになったのかと心配になりかけました(笑)

まあでも時々なら、これくらい一つの事を徹底して突き詰めて考える事も大事ですよな。

～～

昨日は、今週初エントリーでした

▼ツイート:GBPUSD(L) 建値▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1485898665806172160?s=20>

先週金曜日に付けた安値辺りに、日足の押し目を警戒させるサポートもあったので

一旦調整上げを見込んでロングプランとしたのですが

結果的に、金曜の安値を試し、でもそこは抜けられず反発されるという

なんとも煮え切らない動きで終わりました(笑)

～～

今回の結果こそ、僕のイメージした『目線』とは違ったというものでしたが

そういう時に【如何に損失を小さく立ち回るか】を常々考え続ける。

そして、『目線通り』に推移した時にしっかり利益を取る。

これを徹底していくようにしたいですね。

□

└─ 『目線』に「ただしさ」は存在しない

さて、連日『目線』をテーマにして、色々話をしてきましたが

今日のメールで一旦一区切りとしたいと思います。(と言っても、またいずれ出てきますが 笑)

先々日のメール(No.24)で投げかけた、『自分の好きなパターンを図示化する』という課題

共通の認識も沢山あったものの、やはり人によって色んな考え方が出てきて面白かったので

今日のモーニングライブでも出来るだけ多く紹介させて貰いました。

(紹介しきれなかった人は、ゴメンナサイ)

▼今日のモーニングライブ アーカイブ▼

<https://youtu.be/QWKMqdCy4gU>

この映像を見ても、色んな考え方があるなあと感じて貰えたと思いますが

同じチャートを見る人の数によって、捉え方や解釈の仕方も色々です。

だからこそ「ただし形」を追うのではなく『自分の基準で決める』ことが重要なのです。

沢山の想定をして、その中から選ぼうとしてしまうと

選択の余地 が増えすぎてしまって「迷い」が生まれます。

迷うと、結局ロング失敗してショートして、往復ビンタ喰らってその日が終わる・・・

という最悪な閉め方になってしまう場合もできます。

見逃したっていい。無駄な損をしなければ成功。自分の『ココ一番』だけで勝負をする。

という覚悟を決められる人だけが、最後まで立ち続ける勝者 たりえるわけです。

『目線を決める』事の意味が、今回の一連の発信で少しでも分かって貰えたら幸いです。

それではまた！